

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2007-191143

(P2007-191143A)

(43) 公開日 平成19年8月2日(2007.8.2)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
<b>B 6 2 D 6/00</b> (2006.01)	B 6 2 D 6/00	3 D 2 3 2
<b>B 6 2 D 13/06</b> (2006.01)	B 6 2 D 13/06	3 D 2 3 3
<b>B 6 2 D 5/04</b> (2006.01)	B 6 2 D 5/04	
<b>B 6 2 D 101/00</b> (2006.01)	B 6 2 D 101:00	
<b>B 6 2 D 105/00</b> (2006.01)	B 6 2 D 105:00	

審査請求 未請求 請求項の数 14 O L (全 12 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2007-9160 (P2007-9160)  
 (22) 出願日 平成19年1月18日 (2007.1.18)  
 (31) 優先権主張番号 102006002294.7  
 (32) 優先日 平成18年1月18日 (2006.1.18)  
 (33) 優先権主張国 ドイツ (DE)

(71) 出願人 500396654  
 ツェットエフ、レンクジステメ、ゲゼルシ  
 ャフト、ミット、ベシュレンクテル、ハフ  
 ツング  
 Z F L E N K S Y S T E M E G M B H  
 ドイツ・D-73527・シュベビシュ・  
 グミュント・リヒャルト・ブリンガー・シ  
 ュトラーセ・77  
 (74) 代理人 100075812  
 弁理士 吉武 賢次  
 (74) 代理人 100091982  
 弁理士 永井 浩之  
 (74) 代理人 100096895  
 弁理士 岡田 淳平

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 自動車の運転者をトレーラ運転中の後進時に支援する方法

(57) 【要約】

【課題】トレーラ付き自動車の後進走行を、運転者にとって一層単純化し、特に予め与えられた基準定角軌道と無関係とされるように改善する。

【解決手段】自動車の運転者をトレーラ運転中の後進時に支援する方法に関する。自動車は、その少なくとも1つの舵取り可能車輪5 a、5 bに対する所望の舵取り角 $\delta_{Fm}$ のための基準量としてステアリングホイール角 $\delta_s$ を与えるための操縦ハンドル2を備えた電子制御サーボ式ステアリング装置1を有する。後進走行中、基準信号として実際与えられたステアリングホイール角 $\delta_s$ から、運転者の所望走行方向に応じ、少なくとも1つの舵取り可能車輪5 a、5 bに対する当該舵取り角 $\delta_{Fm}$ が、トレーラ運転に対するモデルを考慮して、連続して制御され、ステアリング装置1を介して、運転者と無関係に調整される。

【選択図】 図1

























